

■ アルミサッシ



従来の樹脂窓を進化させ、
断熱性能がさらに向上。

室内側か室外側の1枚をLow-Eガラスで構成した
複層ガラスを採用。空気比ベ熱の伝わりを約
30%抑えるアルゴンガスを封入。
暑さ、寒さを抑え、四季を通じて快適な暮らしを
実現させます。
※ガラス構成によっては変わる場合があります。



**フレームをスリム化し
ガラス面積最大化**

窓の断熱性能を高めるためには、熱を通しやすい
フレームを小さくし、熱を通しにくいガラス面を大きく
する必要があります。エルスターSは、熱を通しやすい
フレームの露出を抑え、ガラス面積を拡大。採光性・
遮音性を高めながら、断熱性能向上を実現しています。

**高断熱を追求し
ガラス高性能化**

片側のガラスに特殊金属膜(Low-E)をコーティングし、
暑さに設計された厚さの中空層には熱伝導率が
低いアルゴンガスを封入。高性能化したガラスと
樹脂スペーサーにより優れた断熱性能・防露性能を
発揮します。

**多層ホロー構造で
断熱性を高め
フレーム高性能化**

フレームの見込を拡大し中空層を増やす多層ホロー
構造で、熱の伝わりを抑制し断熱性能を向上。さらに、
数多くの中空層を持つこの構造は、断熱性能を向上
させるだけでなく、フレームの強度アップにもつな
がっています。

従来品 樹脂窓

↑ 断熱性能
約10%向上

エルスターS

従来品 樹脂窓

→

エルスターS

片側Low-Eガラス
アルゴンガス
【暑さ中空層設計】
アルゴンガスを15~16mm
の中空層で封入。
※1 ガラス構成によっては
変わる場合があります。
樹脂スペーサー

※すべて網戸付

■ 玄関ドア



選ぶ2つの断熱仕様。

「ジエスタ」は住まいの省エネルギー性能に合わせて、
[k2]と[k4]の2つの断熱仕様をご用意しています。

※標準デザインはk2-k4仕様のみを設定いたします。

断熱仕様(k2)

【平成25年省エネルギー基準】
建具とガラスの組み合わせによる開口部の熱貫流率:2.33[W/(㎡・K)]
断熱材(サーマルブレイク構造)と高断熱複層ガラスの組み合わせで、
高い断熱性能を実現。

●サーマルブレイク構造
アルミ材、PVC、断熱材(断熱パネル[EPS])、エッジ断熱材

●高断熱複層ガラス
室外側ガラス、Low-Eガラス、特殊金属膜、室内側ガラス

断熱仕様(k4)

【平成25年省エネルギー基準】
建具とガラスの組み合わせによる開口部の熱貫流率:4.07[W/(㎡・K)]

●一般(非断熱)種
アルミ材、断熱材(断熱パネル[EPS])、エッジ断熱材

●複層ガラス
室外側ガラス、室内側ガラス



32デザイン
各種多彩な
カラーをご用意